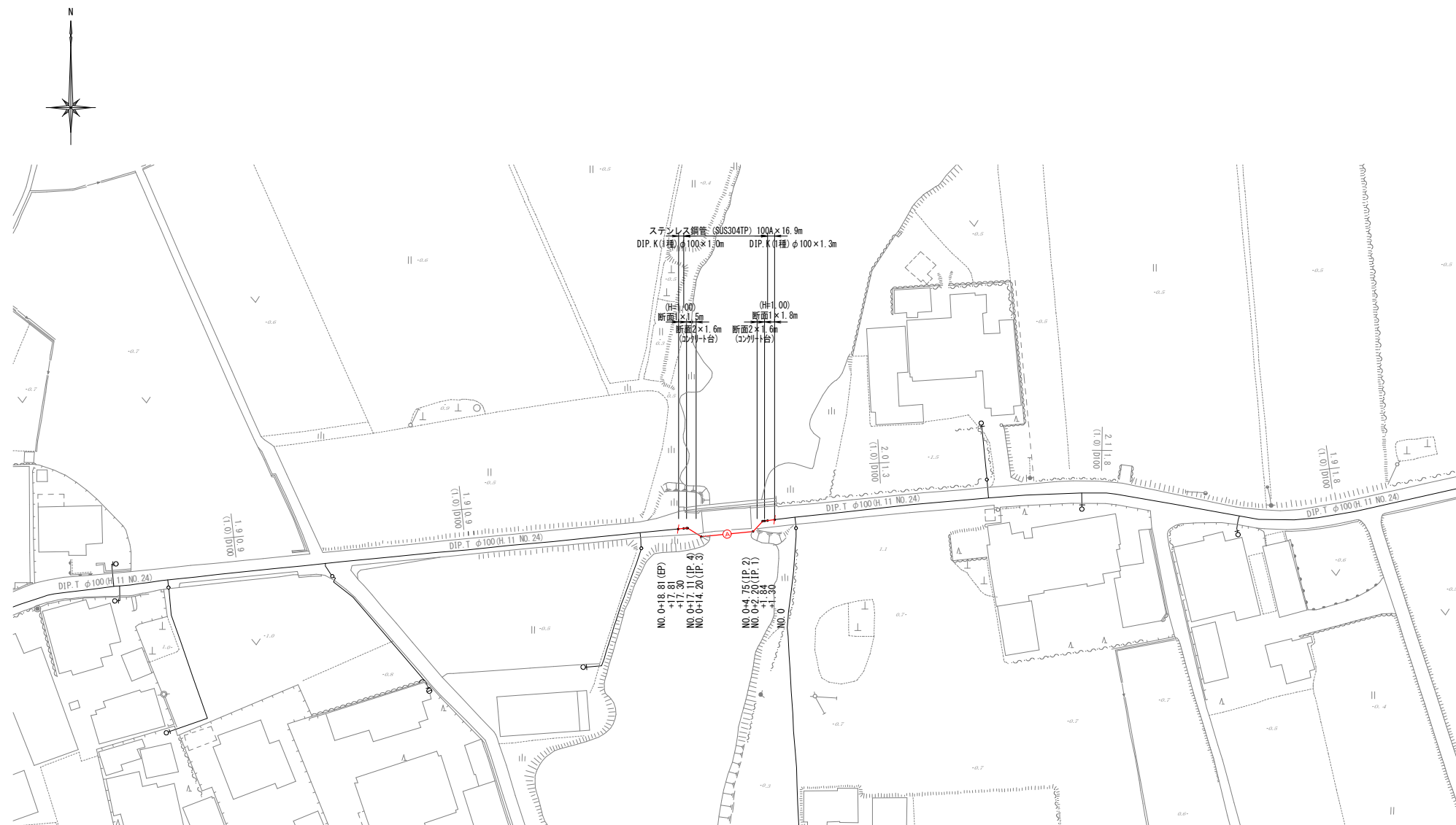
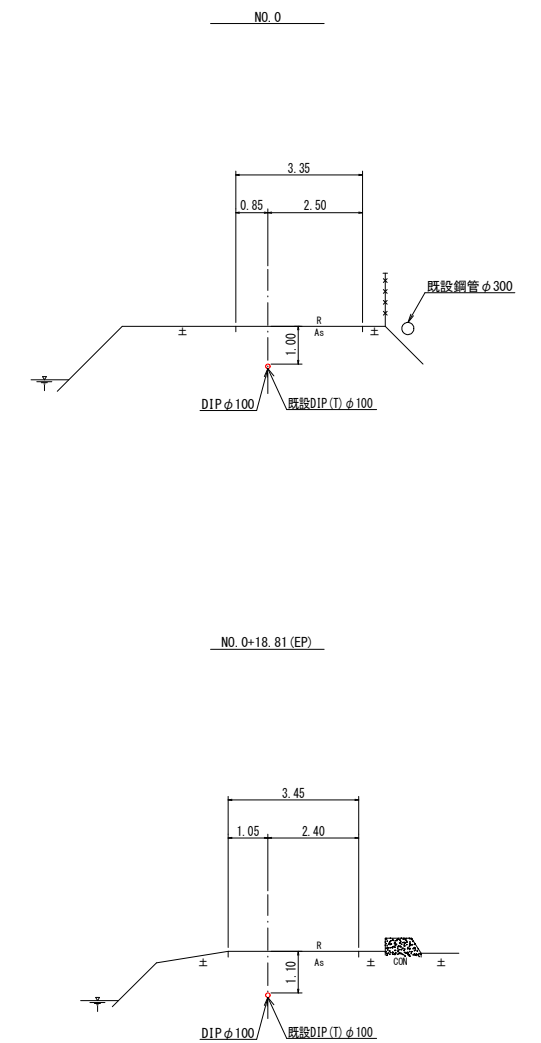


本設配管平面図・横断面図

平面图 S=1:500

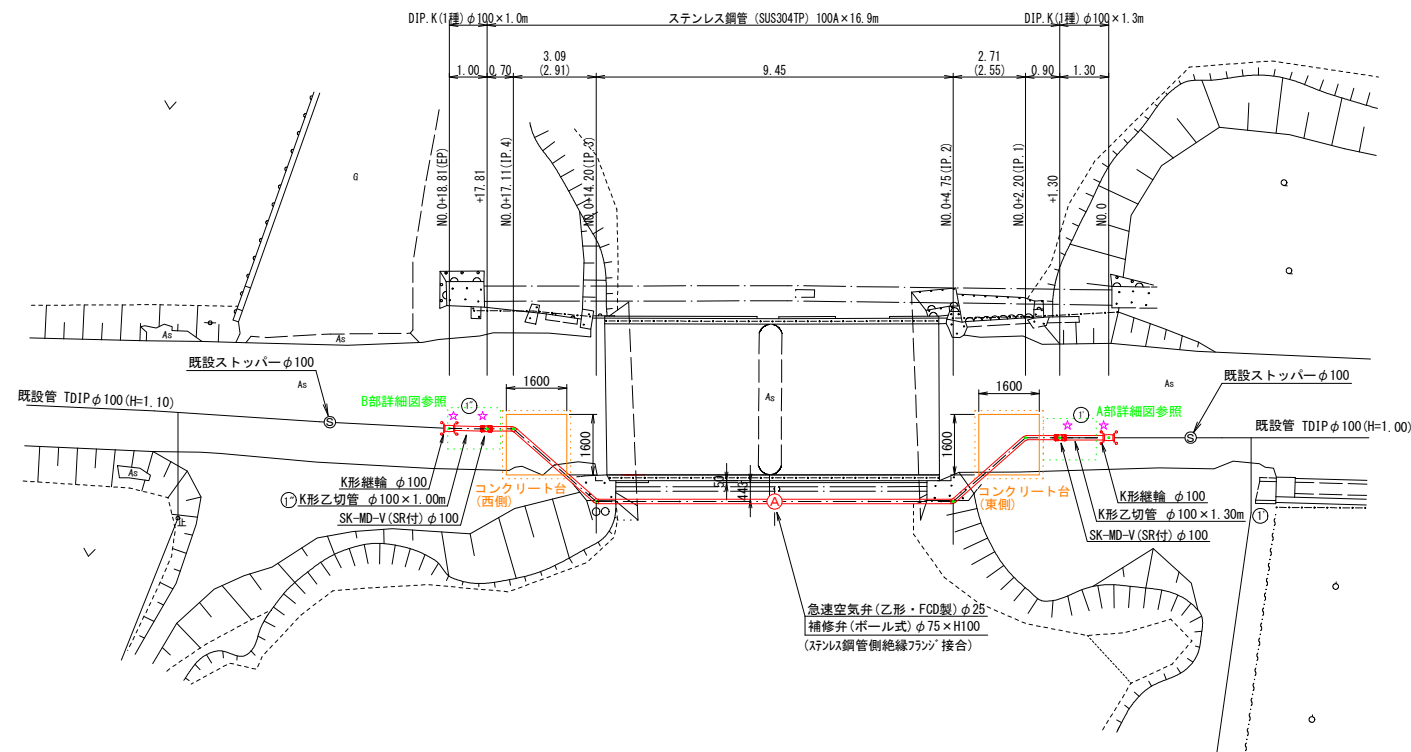


横断面図 S=1:100



図面番号	第 1 号	図面総数	第 6 葉
工事名称	吉永大幸線配水管移設工事		
図名	本設配管平面図・横断面図		縮尺 図示
作成年度	令和 6 年度	所属年度	令和 6 年度
係 員	課 長	副課長	係 長
			設 計
			製 図
			照 査
鳴 門 市 企 業 局 水 道 事 業 課			

配管平面図 S=1:100

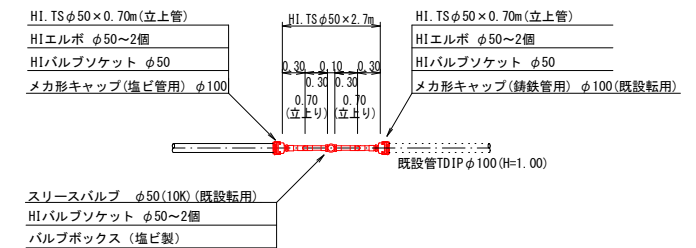


種 別	規 格	単 位	数 量	数 式
コンクリート	$\sigma c = 18kN/mm^2$	m ³	3.21	$1.60 \times 1.60 \times 1.20 - 0.114 \times \pi \div 4 \times 2.16$ $+ 1.8 \times 1.8 \times 0.05$
基 枠	無筋構造物	m ²	7.66	$(1.60 + 1.60) \times 1.20 \times 2 - 0.114 \times \pi \div 4 \times 2$
型破砕石	RC-30 (t=15cm)	m ²	3.24	1.8×1.8

コンクリート台(東側) 数量表				1箇所当たり
種 別	規 格	単 位	数 量	数 式
コンクリート	σck=18kN/mm ²	m ³	3.21	$1.60 \times 1.60 \times 1.20 - 0.114^2 \times \pi \div 4 \times 1.95$ $+ 1.8 \times 1.8 \times 0.05$
型 枠	無防構造物	m ²	7.66	$(1.60 + 1.60) \times 1.20 \times 2 - 0.114^2 \times \pi \div 4 \times 2$
基礎砕石	RC-30(下=15cm)	m ²	3.24	1.8 × 1.8

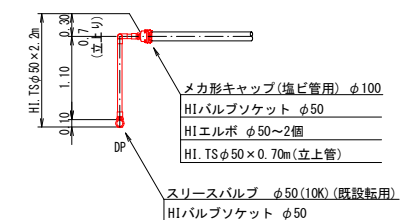
A部詳細図 S=1:50

洗 管



B部詳細図 S=1:50

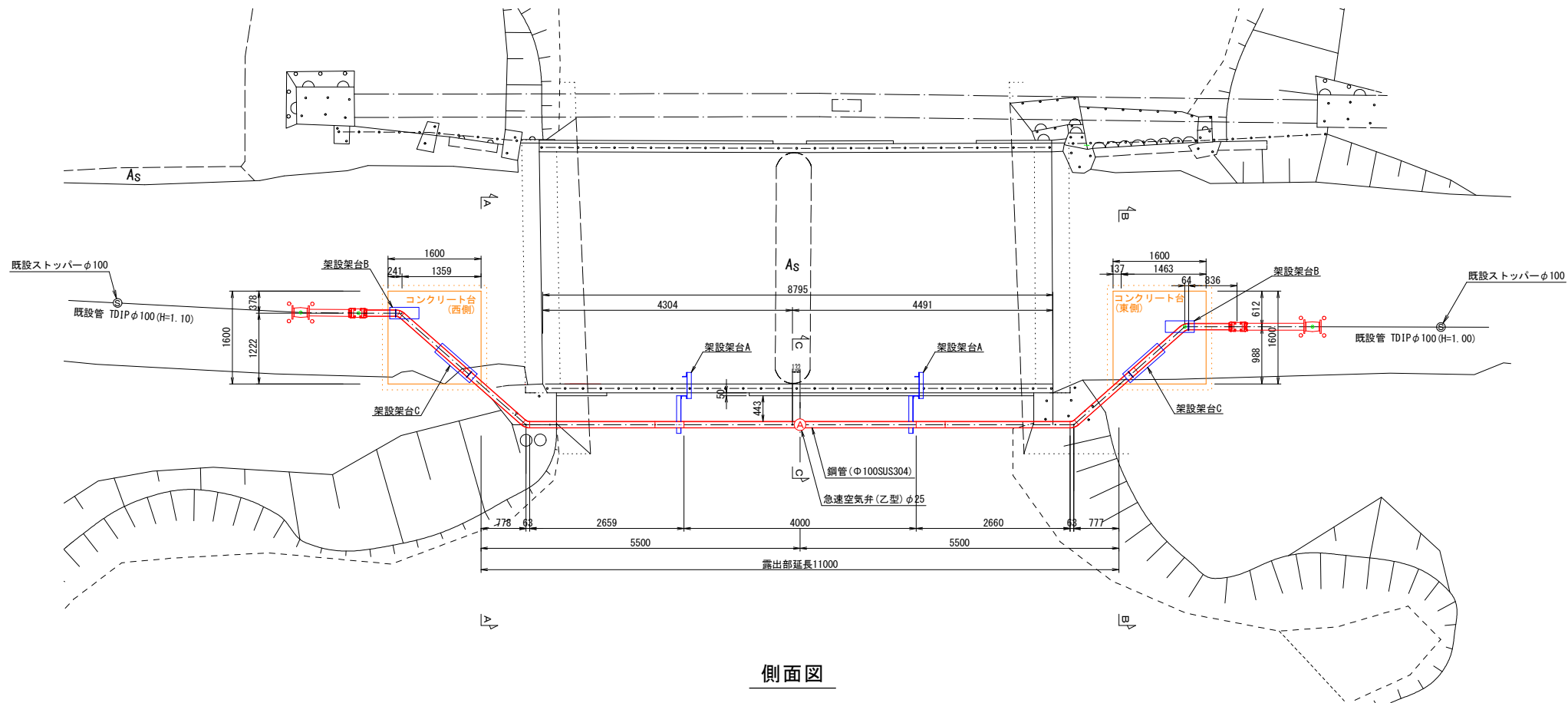
洗 管



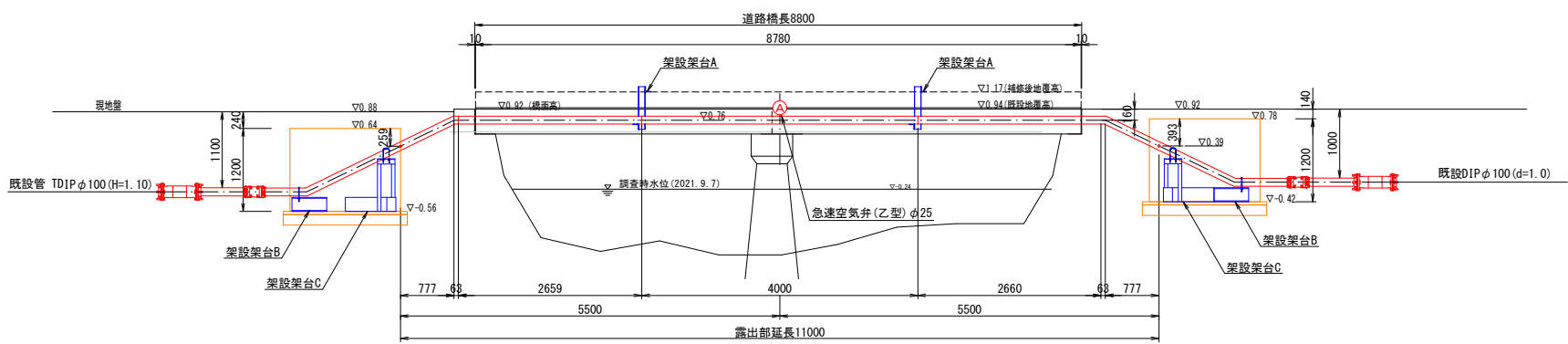
図面番号	第 2 号	図面総数	第 6 葉
工事名称	吉永大幸線配水管移設工事		
図名	全体配管図 縮尺 図示		
作成年度	令和 6 年度	所属年度	令和 6 年度
係 員	課 長	副課長	係 長
			設 計
			製 図
			照 査
鳴 門 市 企 業 局 水 道 事 業 課			

水管橋一般図 S=1:50

平面図

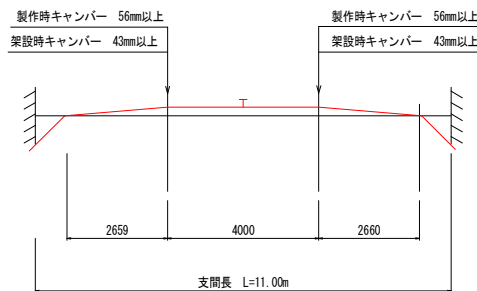


側面図

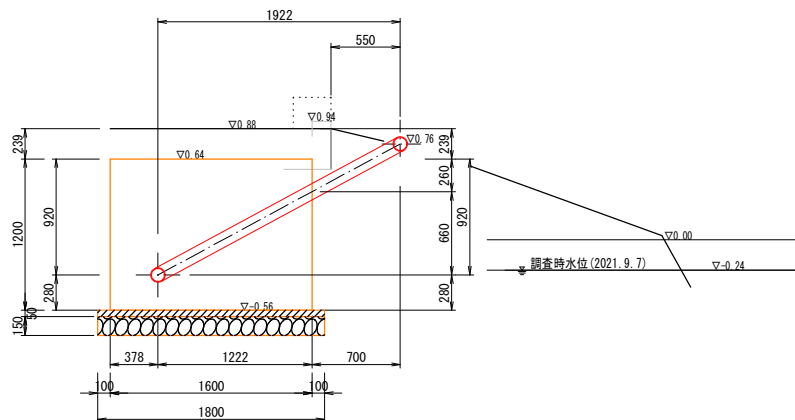


キャンバー図

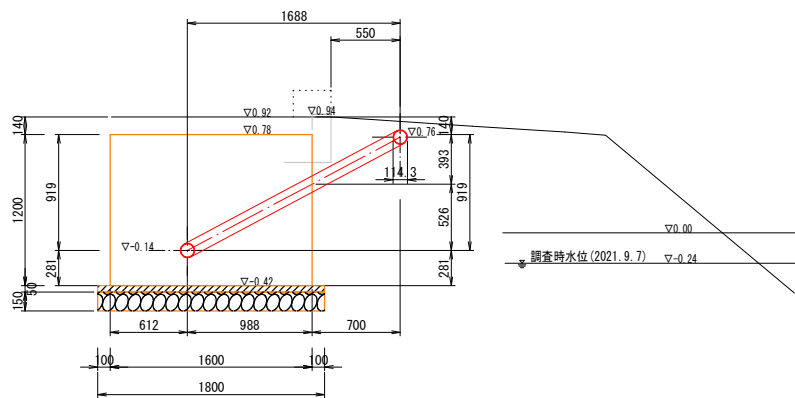
FREE



A-A断面図 S=1:30

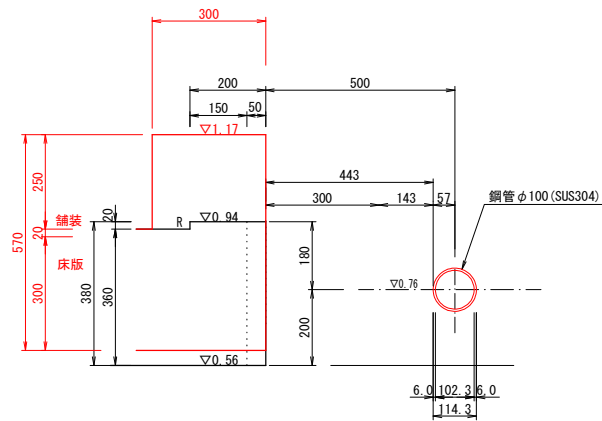


B-B断面図 S=1:30



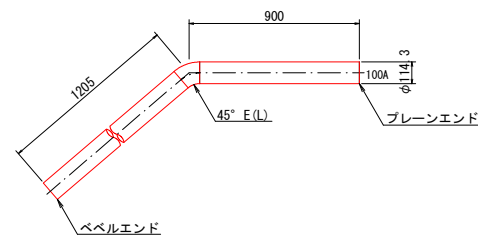
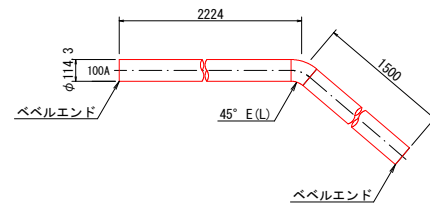
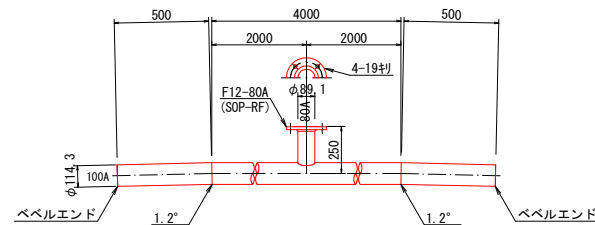
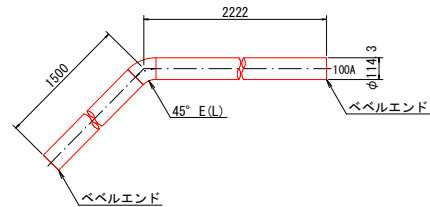
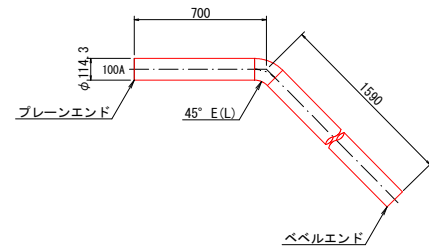
C-C断面図 S=1:10

赤字は補修後断面（構造補修設計引用）を示す

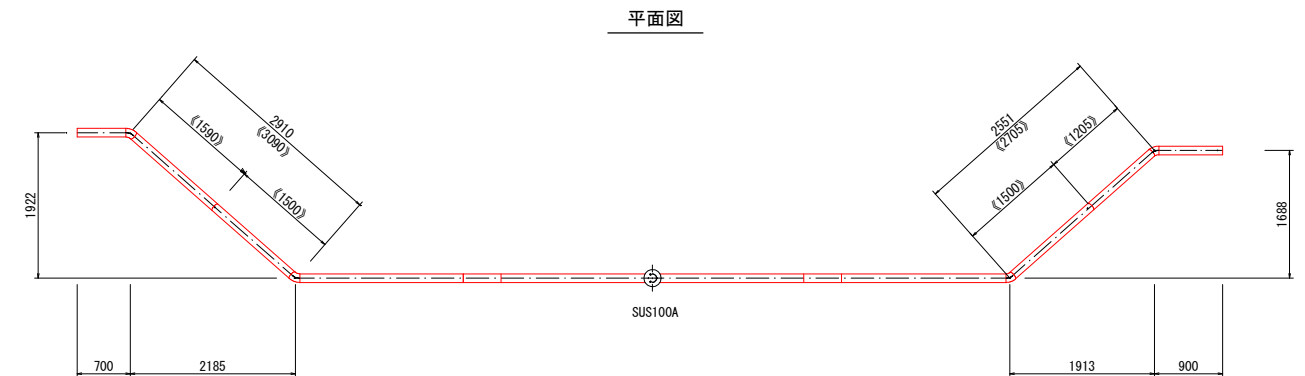


図面番号	第 3 号	図面総数	第 6 葉			
工事名称	吉永大幸線配水管移設工事					
図名	水管橋一般図		縮尺 図示			
作成年度	令和 6 年度	所属年度	令和 6 年度			
係員	課長	副課長	係長	設計	製図	照査
鳴門市企業局水道事業課						

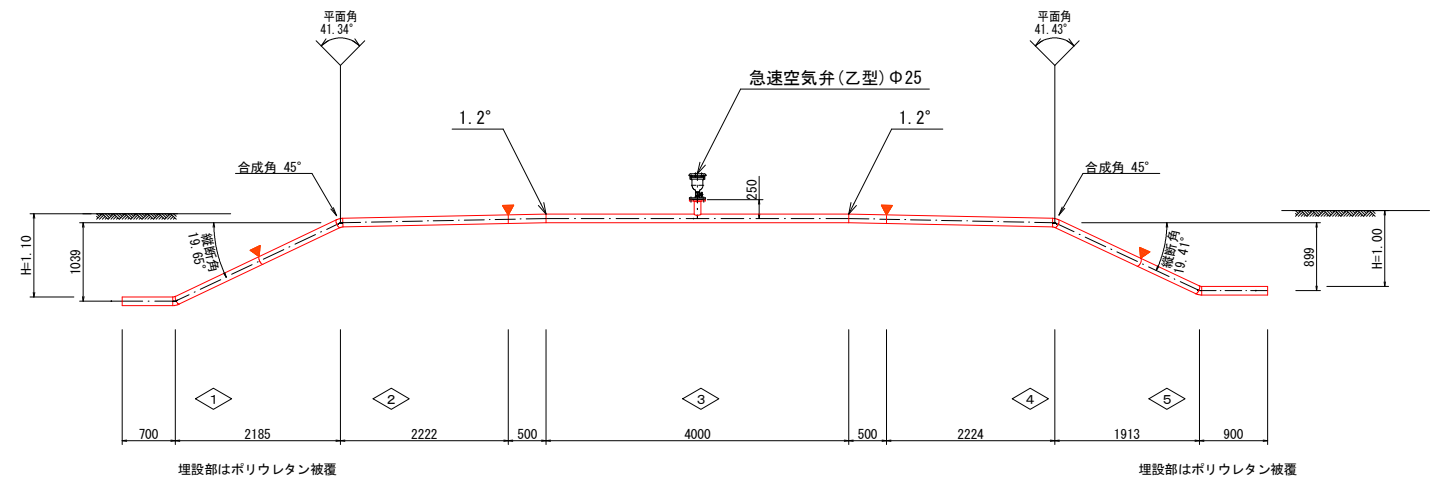
鋼材：SUS304



全体図 S=1:50

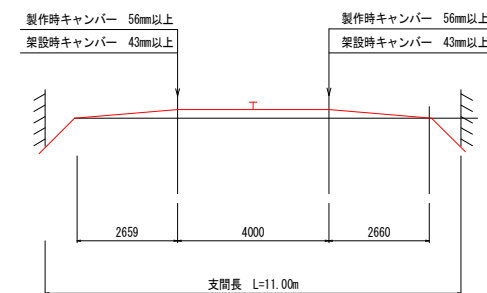


側面図



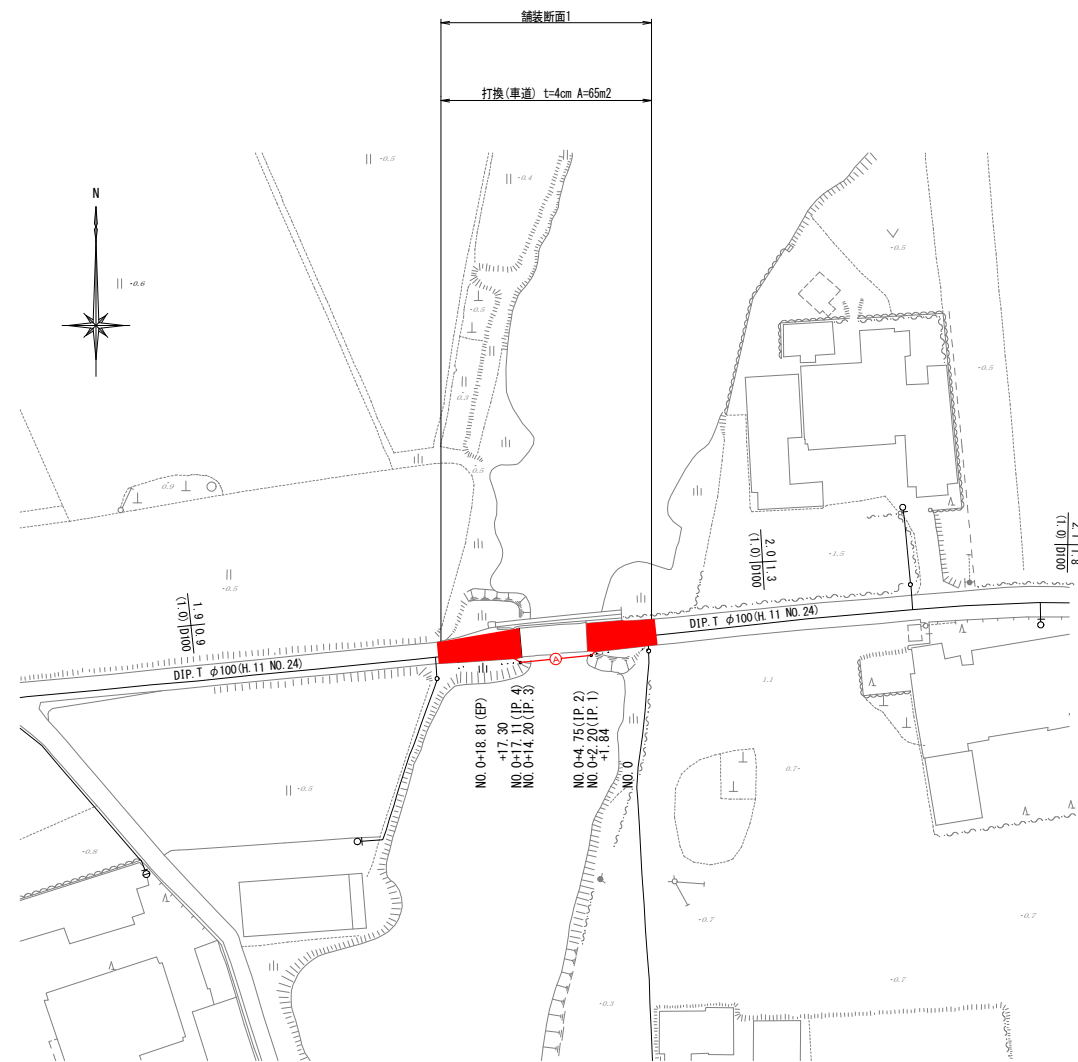
キャンバー図

FREE



- 注：・ステンレス鋼管は現地確認後、製作を行うこと。
・ステンレス配管は、日本水道協会が認定する検査工場を持つものが製作及び現地架設すること。
・ステンレス溶接時は、管内面の裏波部の酸化するのを防止するため、不活性ガス（アルゴンガス）を充填し行うこと。
・ステンレス溶接後の管外面は、酸洗い、電解研磨等により表面処理を行い、酸分、溶接スパッタ、酸化被覆などを除去すること。
・地設部分はポリウレタン塗装被覆（ $t=2\text{mm}$ 以上）とすること。

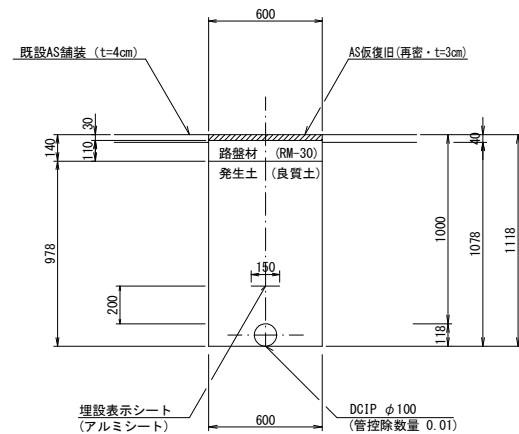
図 面 番 号	第 4 号		図 面 総 数		第 6 葉	
工 事 名 称	吉永大幸線配水管移設工事					
図 名	ステンレス鋼管詳細図					縮尺 20 分の 1
作成年度	令和 6 年度		所 属 年 度		令和 6 年度	
係 員	課 長	副課長	係 長	設 計	製 図	照 査
鳴 門 市 企 業 局 水 道 事 業 課						



掘削標準断面図 S=1:20

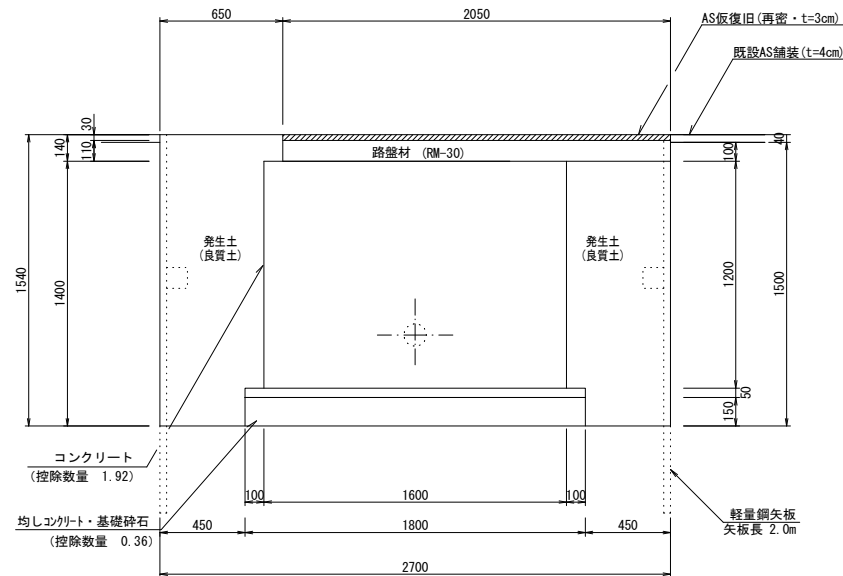
断面 1

市道車道



断面 2

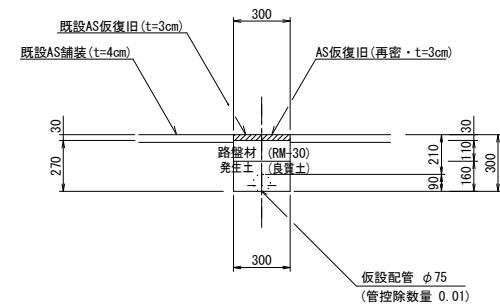
市道車道



断面 3

市道車道

仮設撤去



(1. 0m当たり数量)			
名 称	形状寸法	単 位	数 量
舗装切断	AS t=4cm	m	2.00
舗装掘削	AS	m ²	0.60
掘 削	土 砂	m ³	0.65
埋 戻	養生土(良質土)	m ³	0.58
路 盤	RM-30 t=11cm	m ²	0.60
残土処理	土 砂	m ³	0.65
残材処理	AS 殻	m ³	0.02
AS仮復旧	再密 t=3cm	m ²	0.60

(1.0m当たり数量)			
名 称	形状寸法	単 位	数 量
舗装切断	AS・t=4cm	m	1.00
舗装掘削	AS	m ²	2.05
掘 削	土 砂	m ³	4.08
埋 戻	発生土(良質土)	m ³	1.59
路 盤	RM-30・t=11cm	m ²	2.05
残土処理	土 砂	m ³	2.49
残材処理	A S 殻	m ³	0.08
AS仮復旧	再密・t=3cm	m ²	2.05
土 留 工	(両側)2.0m以下	m	1.00

(1.0m当たり数量)			
名 称	形状寸法	単 位	数 量
舗装切断	AS t=4cm	m	—
舗装掘削	AS(仮舗装)	m ²	0.30
掘 削	土 砂	m ³	0.07
埋 戻	発生土(良質土)	m ³	0.04
路 盤	RM-30 t=11cm	m ²	0.30
残材処理	土 砂	m ³	0.03
残材処理	A S 殻	m ³	0.01
AS仮復旧	再密 t=3cm	m ²	0.30

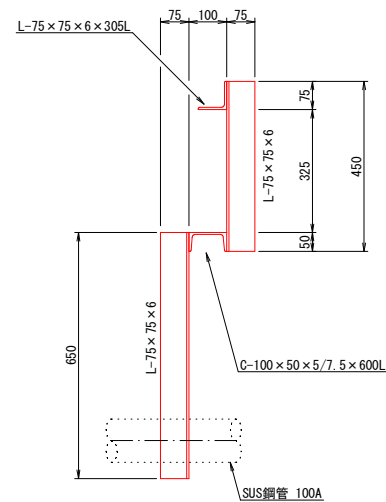
図面番号	第 6 号	図面総数	第 6 葉			
工事名称	吉永大幸線配水管移設工事					
図名	掘削標準断面図		縮尺 20 分の 1			
作成年度	令和 6 年度	所属年度	令和 6 年度			
係員	課長	副課長	係長	設計	製図	照査
鳴門市企業局水道事業課						

架設架台詳細図 S=1:10

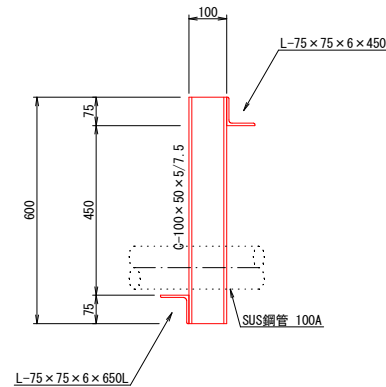
架設架台A

2組

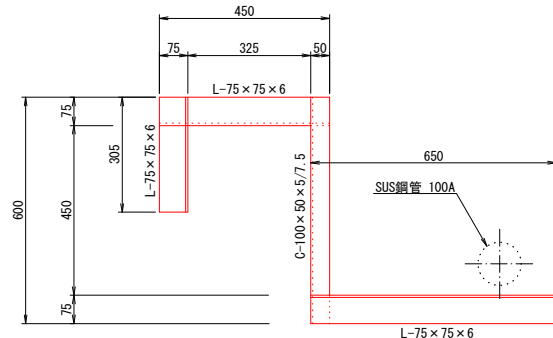
平面図



正面図

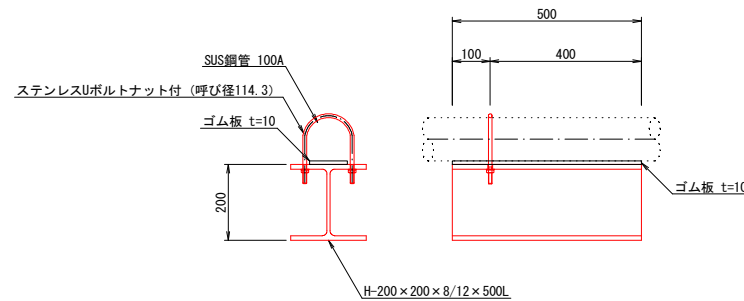


側面図

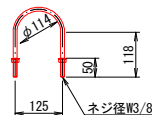


架設架台B

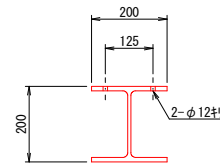
2組



ステンレスUボルト
SUS304製×4個

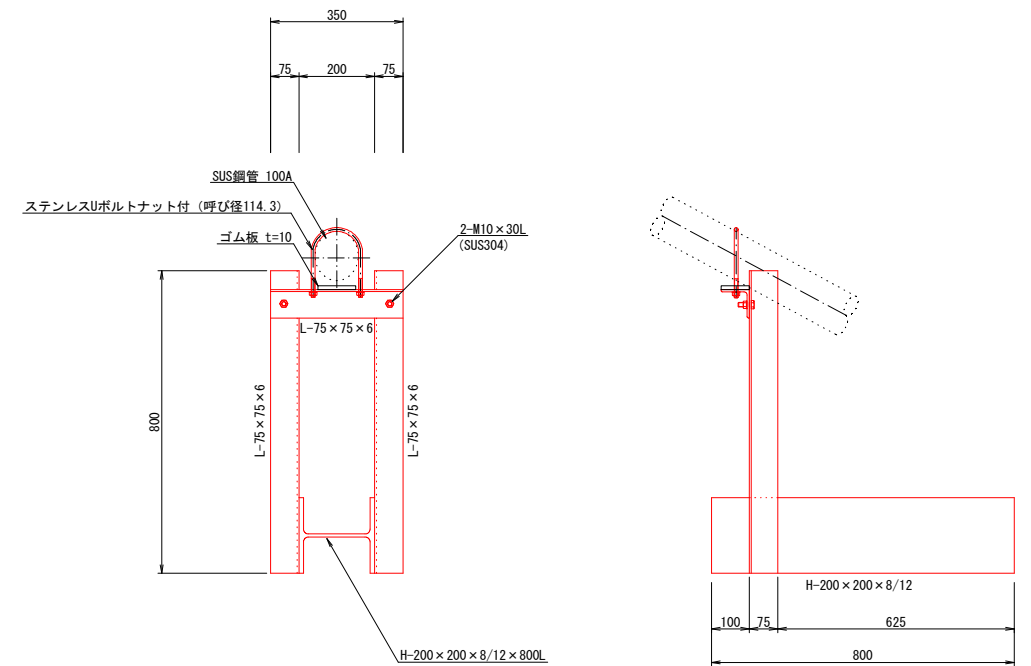


H形鋼
(200×200×8/12) × 500×2個

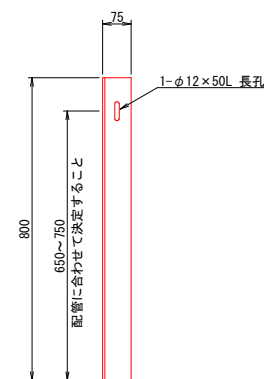


架設架台C

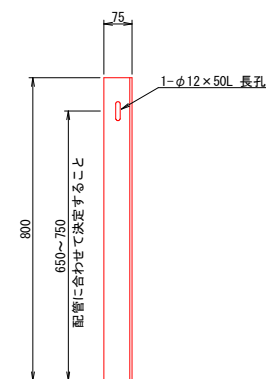
2組



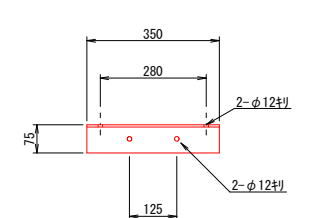
L形鋼
(75×75×6) × 800×2個



L形鋼
(75×75×6) × 800×2個



L形鋼
(75×75×6) × 350×2個



図面番号	参考図第 1 号	図面総数	第 3 葉
工事名称	吉永大幸線配水管移設工事		
図名	架設架台詳細図		
作成年度	令和 6 年度	所属年度	令和 6 年度
係員	課長	副課長	係長
			設計
			製図
			照査
鳴門市企業局水道事業課			

仮設配管撤去平面図 S=1:100

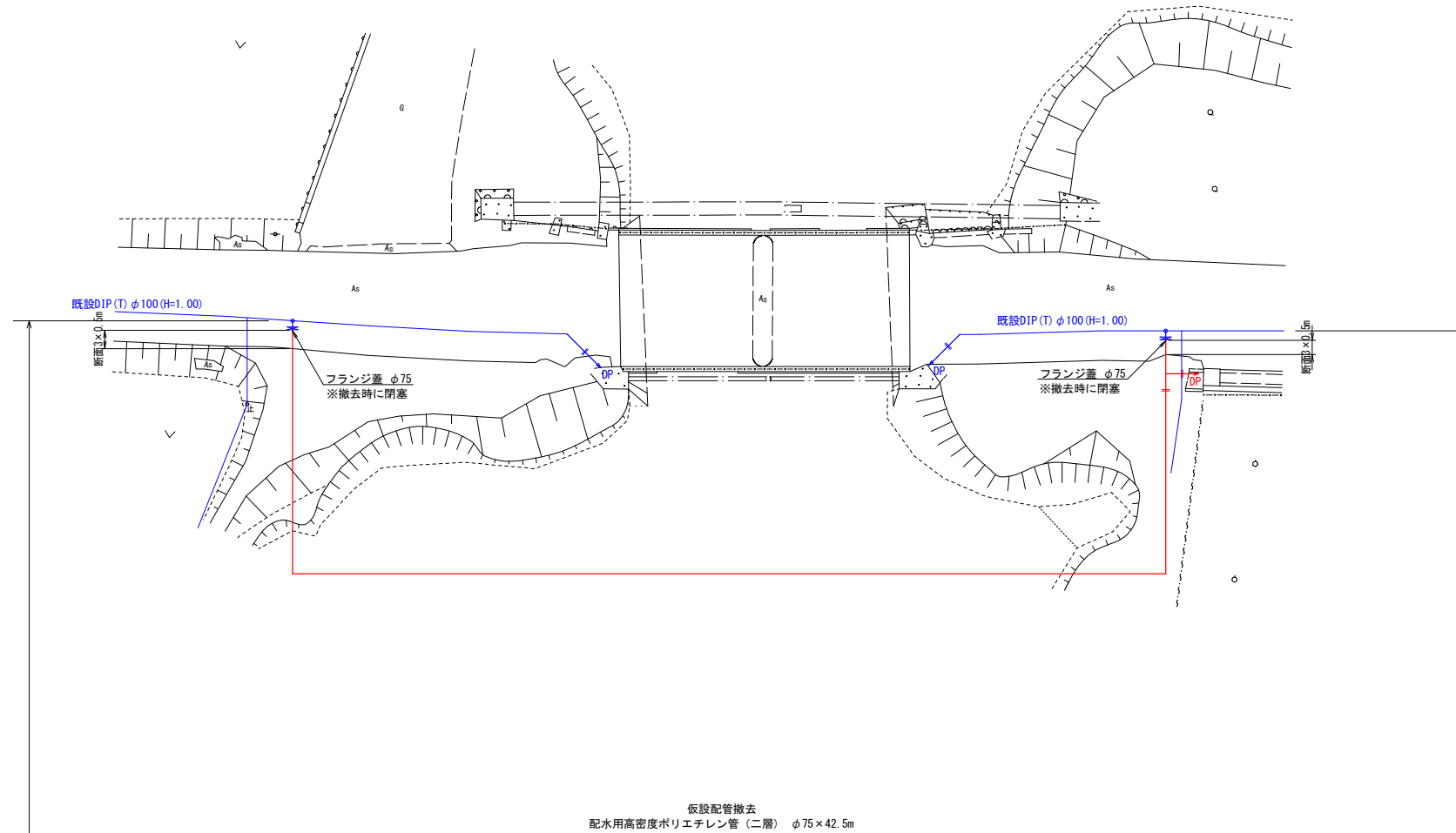
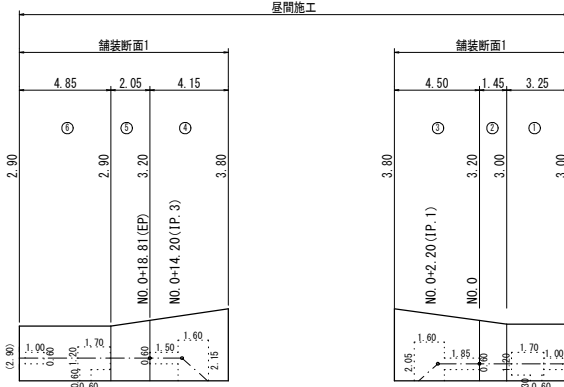


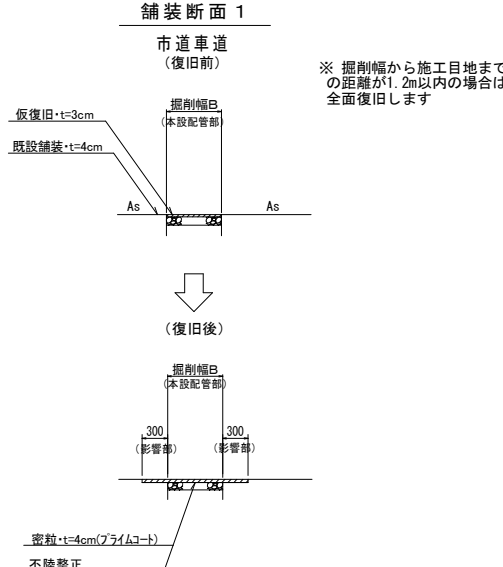
図 面 番 号	参考図第 2 号		図 面 総 数		第 3 葉	
工 事 名 称	吉永大幸線配水管移設工事					
図 名	仮設配管撤去平面図				縮尺 100 分の 1	
作 成 年 度	令和 6 年度		所 属 年 度		令和 6 年度	
係 員	課 長	副課長	係 長	設 計	製 図	照 査
鳴 門 市 企 業 局 水 道 事 業 課						

鋪裝復旧展開図

展開図 S=1:200



※()内数値は舗装切断延長を示す

[illegible]